



「日本研究センター」から 「日本語学科」へ

4月10日(水)から私たちの日本研究センターが正式に『日本語学科』になった。今後も新しくなった「日本語学科」の活躍に大いに期待する。

茶道体験

今学期最後の茶道体験会が4月24日(水)に行われた。今回で茶道体験会は4回目であり、毎回多くの学生に喜ばれている。今回も6名の学生が集まり、茶道に関するクイズや歴史、実際にお茶を点てる工程を楽しんだ。講師の三澤さんは、今学期を最後に日本へ帰国してしまうため、今回が三澤さんによる茶道体験会は最後であった。今学期たくさん協力してくださった三澤さんに感謝したい。



日本人留学生とディスカッション



4月30日(火) の2年生の会話の授業で日本人留学生を交えて、ディスカッションの授業が行われた。今回のテーマは『日本と中国の教育』についてであり、学生たちは緊張しながらも積極的にディスカッションに取り組んだ。学生は今まで学習した表現や質問の聞き方、話し方などうまく使いこなし、話し合いを終えることができた。実際の授業で日本人留学生に参加してもらうのは今回が初めてだった。学生にとってもなかなか貴重な機会になり、今学期最後の日には有意義な時間を過ごした。





4月17日(水)にふれあい広場でカラオケが行われた。参加者は過去最多の18名で約2時間行われた。学生たちはアニメの歌や流行りの歌など様々なジャンルの歌を披露し、共通の知っている歌が流れると、みんなで一緒に歌って楽しんだ。

カラオケが行われたのは今回が初めてだった。今回参加できなかった学生にも参加してもらえるように、来学期にも開催できることを期待する。





ゲストレクチャー

4月24日(水)に西安外国語大学の母育新教授による講座が行われた。講義は「日本語学習者の敬語使用における問題点とその解決策」であり、1年生から4年生の学生が受講した。講義後には何名かの学生が積極的に質問し、学びを深めた。

川柳コンテスト

川柳コンテストの結果が発表された。今回の川柳のテーマは『恋愛』であり、応募者は90名にも及んだ。2年生から4年生までの日本語学科の学生の多くの作品の中から選ばれたのは2年生のシェリーさんの川柳であった。テーマが「恋愛」であるため、「恋」や「愛」が多く使われた作品が多かった中、それらを使わず、『人混みに 一目で君が見つかった』と、“好きな人は人ごみの中でもすぐさま見つけてしまう”といったとても可愛いらしい表現を使い、1位を勝ち取った。

川柳コンテスト 結果

テーマ: 「恋愛」

アントニオさん 一言で 咲いたり散ったり 恋の花 2	ニクスさん 恋の味 知らずに終わる この4年 3	シェリーさん 人混みに 一目で君が 見つかった 1
あやとさん 宵祭り 月下の花火 重なる手	マスアスさん 理由とは 俺もわからん ただ好きだ	エンジェルさん 目と目合う 二人はさだめ テレビ越し

FACULTY OF